



「まずは身近なところから」

安中市男女共同参画推進委員会委員 金田 澄子

私は令和6年11月1日より、高崎人権擁護委員協議会安中支部から人権擁護委員の立場で、安中市男女共同参画推進委員会に参加させて頂いています。

私の50年前の仕事は保育士でした。その頃はまだ「保母」と呼ばれ、女性の専門職とされていました。そのため、当時は男性が保育の分野で活躍する機会是一般的ではありませんでした。その後、男女雇用機会均等法が施行され、性別に関係なく仕事を自由に選択できるようになりました。

私が現在所属している今年で3年目に入った人権擁護委員の活動について、少し話してみたいと思います。高崎人権擁護委員協議会では、前橋地方法務局高崎支局に事務局があり、高崎、藤岡多野(神流)、安中地区からなり、現在53人が活動しています。研修部会、啓発活動部会、人権教室部会の3つに分かれ、私は人権教室部会に配属されています。主な活動は、人権教室の計画と実施です。昨年の実施数は、保育園1園、小学校66校、中学校5校、計1園、71校でした。実施時期は秋から冬で、各学校の実施希望時期が重なるので、日程調整が大変です。安中地区は6校の小学校でした。日程が決まる

と、4~5人の委員仲間と各学校に訪問し、手作りのペープサート(紙人形劇)や紙芝居、DVDなどを利用し、わかりやすさを心がけて人権について話しています。近所の普通のおじさん、おばさんが話すのですから、学校の先生のように話せません。緊張で頭が真っ白になる時もあります。でも小さい時から、皆平等である、皆違っていい、他者を無条件で受け入れられることなど、人権を尊重することを学ぶことは、とても大切だと思い頑張っています。

他にも大切な活動があります。それは人権相談です。安中市の人権擁護委員は10人で、毎月2人1組となり、本庁舎と松井田庁舎で相談を受けています。毎回自分の担当の時は、ドキドキしてしまいます。困って悩んでいる相談者の心に、どれだけ寄り添い、お話を聞けるかと考えながら、先輩の委員さん達の協力を得て、こちらも頑張っています。

今後も一つひとつの活動を大切にしながら、人権が尊重される明るい地域づくりに、努めてまいります。

☎困地域づくり課市民交流係(☎内線1027)



婚活応援イベントを開催します

Annaka konkatsu 湯けむり恋さんぽ in 磯部温泉

～温泉街散策とAfternoon Teaで楽しむ交流会～



歩いて、話して、ほっとひと息。温泉街の魅力とティータイムを満喫しながら、素敵な出会いを見つけてみませんか。恋人の聖地・磯部温泉のレストランでアフタヌーンティーと「磯部せんべいサクサクウォーク」をお楽しみください。参加者には素敵なプレゼントも用意しています。

皆様のご参加をお待ちしています。

☎10月4日(日)

☎午後2時～5時30分(受付1時30分～)

☎いそべの森のレストラン西洋亭(磯部1丁目6-5)

☎20～30歳代の独身男女

☎男女各10人(先着順)

☎¥3,000円(当日現金のみ)

☎申込期間 9月4日(金)～28日(月)

☎電子申請システム(LoGoフォーム)

☎困地域づくり課市民交流係

(☎内線1027)

☎運転免許証やマイナンバーなどの身分証明書、筆記用具

☎

※当日会場は貸し切りです

※参加者以外は入場できません

※連絡先の交換などは自己責任でお願いします

※歩きやすい靴でお越しください



申し込みはこちら



市HP